

京都女性起業家賞・受賞者表彰式

# 「五條メディカル」優秀賞

## 原田 CEO 県外でも事業展開へ



賞状を手にする原田CEO（右）と京都府の西脇知事  
＝3日、京都市中京区のホテルモントレ京都

第13回京都女性起業家賞（京都府主催）の受賞者表彰式が3日、京都市中京区のホテルモントレ京都で開かれた。県内から超低温・低温製品の保管や輸送などを手掛ける「五條メディカル」（橿原市）が優秀賞に選ばれ、同社の原田杏子代

表取締役CEO（最高経営責任者）が西脇隆俊・京都府知事から賞状と副賞（10万円）を贈られた。女性起業家を顕彰し広く発信しようと毎年実施。今回は昨年6月1日から7月31日までに34件（京都府28件、他都府県6件）の応募

があり、最優秀賞などに輝いた9事業者の代表者が表彰された。このうち、五條メディカルはビジネスモデルの名称を「低温物流が築く『生きる未来への希望』」と設定。事業概要については、液体窒素などを用いた超低

温対応のコールドサプライチェーンを構築し、先進医療や研究で必要とされる長期保存輸送などを展開。今後は研究施設の集積地である京都を拠点とする事業展

開を構想しているとした。表彰式の後、原田CEO（52）は「当社は『大切な誰かを守る』をミッションに掲げて取り組んでおり、少子高齢化社会の課題解決

もその一つ。今後は奈良県内で実施している凍結卵子保管サービスを京都でも展開して国内外に発信していきたい」と意気込みを語った。